

Builders'

家いじりを楽しむ基地
ビルダーズ・ベース

Base



自ら直し、自ら住まう。

Fix it myself, live by myself.

魚津市内には1300軒もの空き家があり、
それらひとつひとつに対応していくのはかなり難しい。
この問題を本質的に解決するには、住むしかありません。

これまで市民は、大人になり結婚すると家を建て、そこで暮らしてきました。
しかしそれでは、新たな家が生み出され続けてしまいます。
新たに建てられた家は、未来の空き家予備軍となります。

もしもです。
もしも家が傷んできても、直して住み続けられたらどうなるでしょう。
住む期間が長くなるので、新たに空き家となる数が減少します。
そして中古住宅を購入する人が増えるので、既に空き家となっている数も減少します。

ではどうやったら多くの市民が、傷んだ家を直せるようになるでしょう？
たとえば、家いじりを楽しむ文化があったなら。

古い家をリノベーションして暮らす生活。
親子で一緒に犬小屋を工作する週末。
仲間が集って、ペンキ塗りとBBQで盛り上がる夜。
そういうシーンが広がっていけば、魚津はきっとワクワクの街になっていく。

しかし多くの市民は、DIYや家いじりをしたことがありません。
だったら、体験できる機会をもうけましょう。
楽しく学べる場所をつくりましょう。
それがここ、家いじりを楽しむ基地「ビルダーズ・ベース」です。

引退したけど元気なプロフェッショナルがいます。
大工に、クロスに、左官屋さん。材木屋さんに、資材屋さんに、不動産屋さん。
優しく相談にのってくれるし、一緒になって手伝ってもくれます。
たくさんの工具や機械もあり、専門家の指導のもと安全に利用できます。

リフォーム教室やリノベ先輩のお宅訪問といったイベントも開催。
子どものための工作教室や、車座になった交流会には、誰でも気軽に参加できます。

ここで学んで、仲間をみつけて、情報を共有して、
家いじりを楽しむビルダーズ市民を増やしていきます。

自分の住まいは、自分でつくる。
みんなの街は、みんなでつくる。

これは空き家1軒では終わらない、1300軒を変えていく物語です。

魚津市文化町の家



BUILDERS' BASE